

Topic 1 東日本大震災～復興への取り組み～

東日本大震災からの復興に向けて、当社は、被災地で仮設の住宅や庁舎、校舎、診療所などの建設に全力で取り組んでいます。当社が建設した仮設建築物の施工例をご紹介します。

応急仮設住宅の建設

当社では、政府および自治体の要望を受けて、宮城、岩手、福島、千葉の各県で約2,000戸の応急仮設住宅を建設しました。

ユニットハウスがもつ短期施工という特長を活かし、全社を挙げて急ピッチで建設を進め、1日も早く被災者の方に快適な空間を提供できるように努めました。



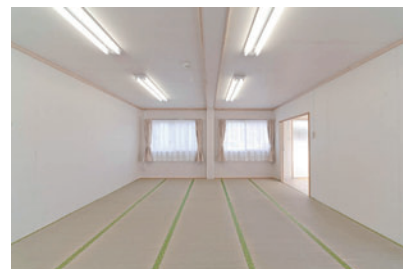
石巻市 旧大原中学校跡地に建設した応急仮設住宅



東松島市 宮戸小学校グラウンド



応急仮設住宅の内部(左:キッチン、右:ダイニング)



応急仮設住宅に併設されている談話室

仮設建物の建設

住宅に加えて、公共の建物の多くが被災して使えなくなり、臨時の施設が必要とされました。当社では、校舎や庁舎、診療所、店舗、事務所など期間限定で必要となる仮設建物の建設を請け負っています。

ユニットハウスは工場で大半を生産し、現地での組み立て・施工作业が少ないため、大規模な建物も短納期で提供することができます。たとえば、『CT-90J』を64ユニット使った32連2階建ての仮設校舎は、約10日間で建設することができました。



手前が仮設校舎、奥が本校舎



仮設校舎内の教室

Topic 2 今期、新たに29店舗をオープン

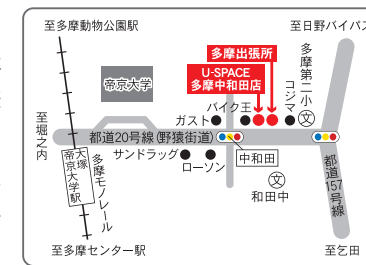
当社は、ユニットハウスを販売する展示場およびトランクルームのレンタルサービスを提供するU-SPACEを全国展開しています。今期、オープンした29店舗の中から、複合店である多摩出張所・U-SPACE多摩中和田店をご紹介します。

多摩出張所・U-SPACE多摩中和田店

東京都内で3店舗目のユニットハウス展示場として、多摩出張所を2011年4月にオープンしました。都内では初めてとなる屋内型トランクルームを併設しており、U-SPACE多摩中和田店として近隣のお客様に63ルームを貸し出しています。

同店は、主要都道である野猿街道に面し、東京のベッドタウンである多摩エリアのほぼ中央に位置しています。展示場経営に必要とされる交通量と、トランクルーム経営に必要とされる近隣世帯数の条件を兼ね備えた理想的な立地といえます。

事務所とトランクルームの建物にはユニットハウス『Quo』を採用し、多摩エリアを中心に幅広いエリアのモデルルームとして、ご利用いただいています。



多摩出張所(展示場): TEL 0120-865-390
U-SPACE多摩中和田店(トランクルーム): TEL 0120-471-383



多摩中和田店(トランクルーム)



多摩出張所(展示場)